

<参考資料>想定官民連携イメージ

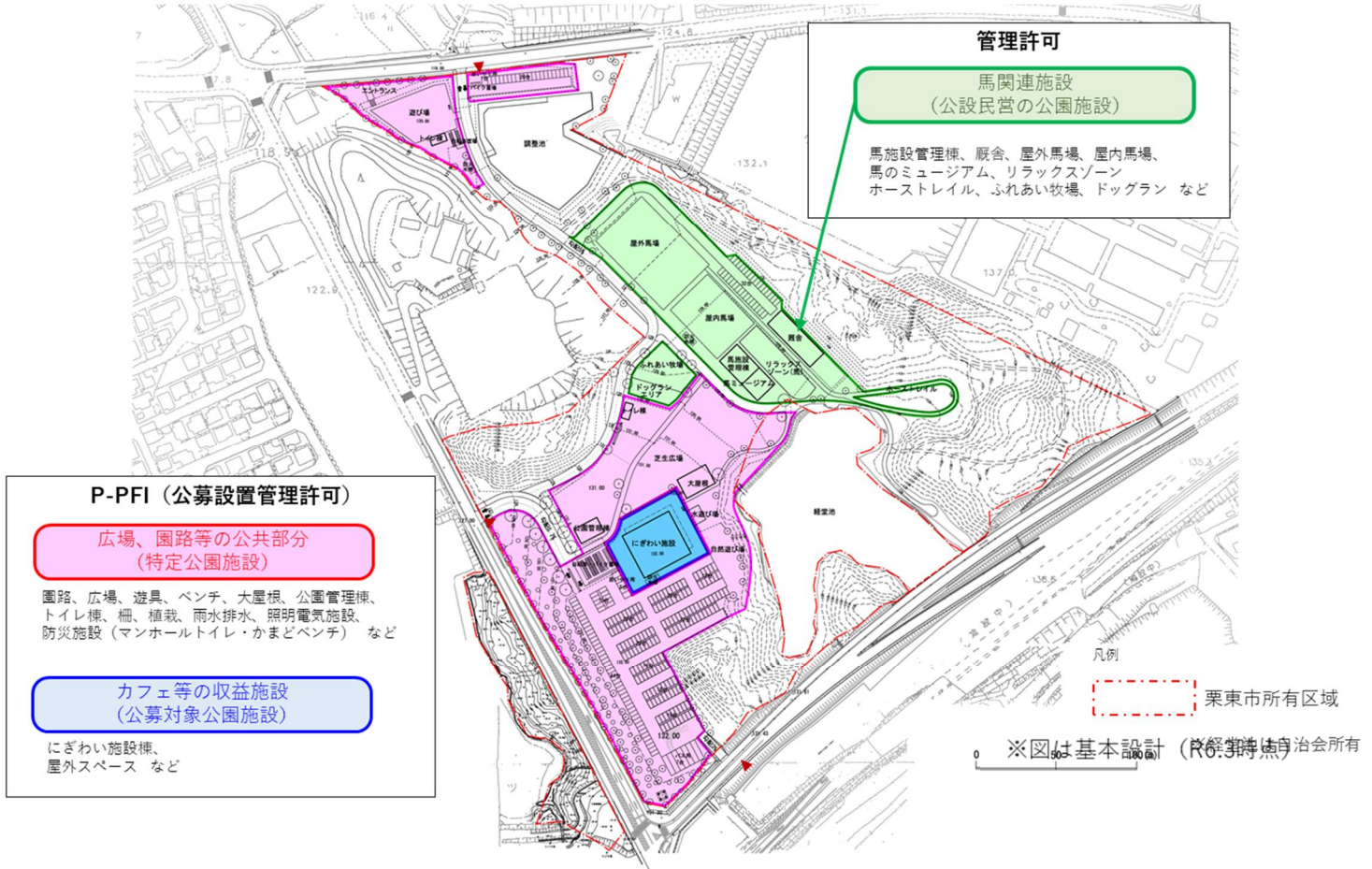


図1 想定官民連携イメージ図

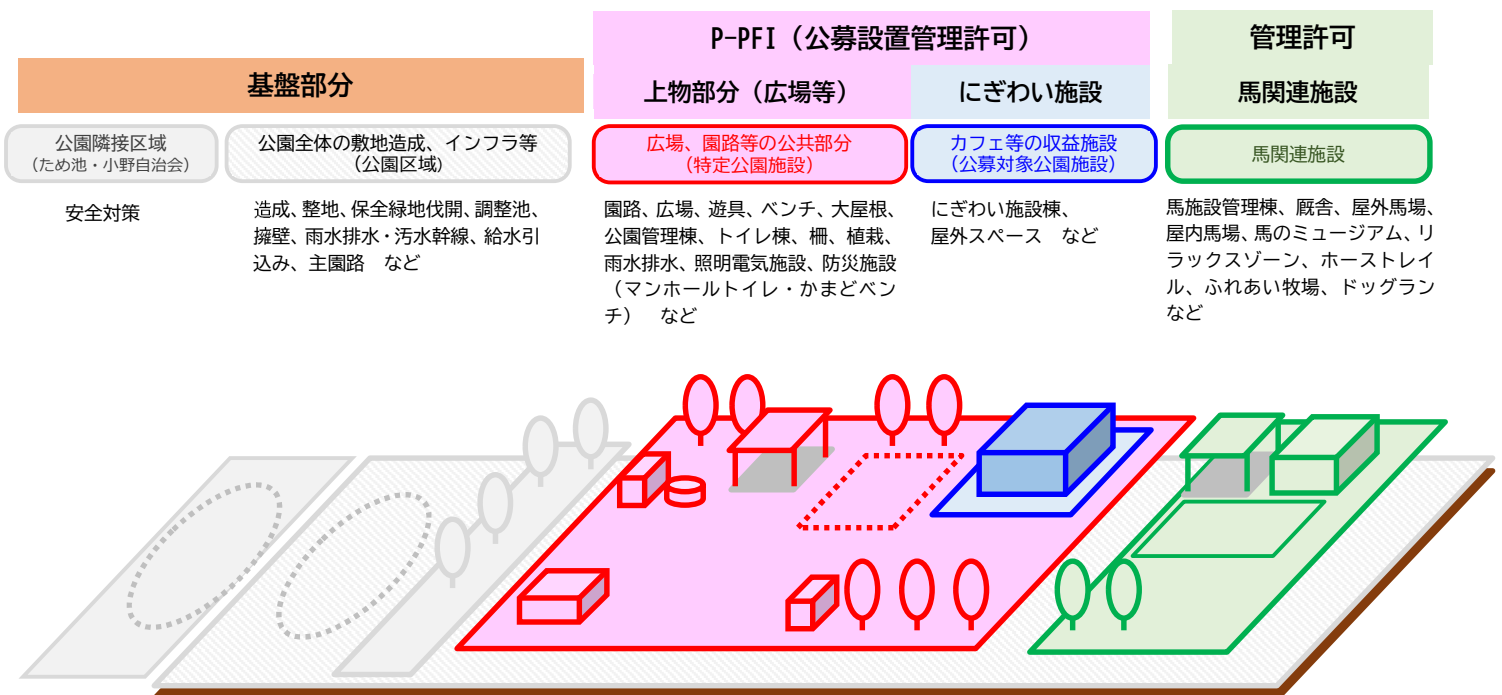


図2 官民連携概念図

(案)

栗東健康運動公園（ホースパーク）サウンディング調査 結果概要について

令和6年10月30日

栗東市 市長公室 健康運動公園整備事業推進課



整備イメージ(基本設計)

栗東健康運動公園（以下、「本公園」という。）は内陸工業流通の中核として発展が進む栗東市（以下、「本市」という。）において、地域の人たちが気軽に集い、緑に囲まれた環境で日常的に健康運動を行う場となることを目的として計画を進めてきました。

本市には「古くから交通の要衝」「人口が増え続けているまち」そして「全国に名をはせる馬のまち」など他のまちにはない強みや特徴があり、それらを踏まえながら、本公園では新たなまちの「元気」を創造するため、栗東市の新たな拠点の実現のためホースパークプロジェクト推進を掲げ、令和4年3月に「栗東健康運動公園基本計画」を策定し、令和12年度の開園を目指しています。

今回、民間事業者の皆様との対話を通じて、事業参画条件の把握や、本公園の魅力向上に資する整備・管理・運営内容の提案を頂き、本公園で想定する整備・管理・運営内容の市場性の有無や事業スキームに対する民間事業者の意向等を事前に把握することで、参入しやすい公募条件や実現性の高い整備・管理・運営内容を検討し、今後予定している公募内容等に反映することを目的にサウンディング調査を実施しましたのでその結果概要を公表します。

(案)

1. 実施経過

内容	日程
サウンディング調査実施要領等の公表	令和6年7月2日(火)
合同事前説明会・現地見学会の参加申込受付	令和6年7月2日(火)～7月8日(月)
合同事前説明会・現地見学会の実施	令和6年7月12日(金) ※現地見学会は天候不良により当日確認の希望者のみ規模を縮小して実施
質問受付、〆切	令和6年7月2日(火)～7月19日(金)
質問回答公表	令和6年7月26日(金)
サウンディング調査参加受付、〆切	令和6年7月2日(火)～8月23日(金)
関心表明書・誓約書受付、〆切	令和6年7月2日(火)～8月23日(金)
サウンディング調査簡易提案書受付、〆切	令和6年7月2日(火)～8月23日(金)
個別対話の実施	令和6年9月6日(金)～10月1日(火) ※日程調整のため、当初予定より期間を延長して実施
サウンディング調査結果の公表	令和6年10月30日

2. 参加事業者（アイウエオ・ABC 順）

法人名またはグループ名	グループの場合の構成法人名
株式会社内田組 様	
株式会社三東工業社 様	
株式会社乗馬クラブクレイン 様	
株式会社ワールドインテック パークマネジメント事業部 様	
株式会社 JIN・CONNECTION 様	
株式会社 NEC キャピタル 様	
株式会社 TCC Japan 様	
西武造園株式会社 様	
双日グループ 様	双日株式会社 様 双日商業開発株式会社 様
有限会社エルミオーレ 様	
有限会社 RHC 様	栗東総合産業株式会社 様
栗東ホースパークプロジェクトチーム 様	株式会社ラクエドラゴン 様 株式会社ボン・チャンス 様 ビワコリトレホースプロジェクト 様

(案)

3. 対話内容の概要

- ・「馬のまち」である栗東市が「馬を活用した公園」を作るという特徴的な部分については総じて印象が良く、そのこと自体が参画の動機になっている事業者もいらっしゃいました。
- ・公園用地のポテンシャルについては、高速道路、国道等のアクセスが良く、利便性の高い場所であるという評価である一方、事業者として投資出来るか（収益が確保できるか）という部分については今後の詳細な計画次第という声が多数を占めました。
- ・想定する事業スキーム、参加形態については様々な意見がありました。
- ・栗東マーケットゾーンについては馬施設との関わりを活かす取組についての意見が多くありました。
- ・馬とのふれあいゾーンについては公園来訪者が馬と気軽に触れ合える環境づくりについて様々な意見がありました。
- ・自然環境保全体験ゾーンについても自然や地形を活かした提案がありました。
- ・近年の官民連携事業を取り巻く課題として、公募事業者決定から開園までの期間が年単位となることから、物価高騰への柔軟な対応についての意見、要望が多数ありました。

4. 今後の予定

- ・今回、サウンディング調査に参加いただいた事業者の皆様からいただいたご意見を参考に、更には追加での対話も踏まえながら、今後の整備方針等について検討を進めていきます。